

平成30年度事業報告

I 会員の状況

301名（正会員 賛助会員1）（平成31年3月31日現在）

II 役員等の状況

◇ 役員 理事 15名
（内訳；会長 1名 副会長 6名 理事 8名）
監事 2名 計 17名

◇ 顧問等 顧問 2名 参与 0名

III 会議等

1. 第6回定時総会 出席234名（委任状206名）

平成30年5月25日（金）さいたま市「道山閣」において開催し、次の議案について審議し、それぞれ承認された。

【決議事項】

- （1）第1号議案 平成29年度事業報告について
- （2）第2号議案 平成29年度収支報告について

【報告事項】

- （1）平成30年度事業計画について
- （2）平成30年度収支予算について

2. 臨時総会 出席217名（委任状191名）

平成30年9月18日（火）さいたま市「埼玉県計量検定所」において開催し、次の議案について審議し承認された。

【決議事項】

- 第1号議案 協会の定款変更について

3. 理事会

- （1）第1回 平成30年4月19日（木）に「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席12名

ア 平成30年度（一社）埼玉県計量協会第6回定時総会議案書（案）
について

- ・平成29年度事業報告について
- ・平成29年度収支報告について
- ・平成30年度事業計画について
- ・平成30年度収支予算について

イ その他

- ・ 平成30年度日本計量振興協会表彰の推薦について
- ・ 平成30年度計量功労者表彰受賞者の承認について
- ・ 日本計量振興協会及び地区計量連絡協議会の予定等について

(2) 第2回 平成30年7月13日(金)に「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席13名

ア 関東甲信越地区計量団体連絡協議会について

イ 「県民計量のひろば」について

ウ 臨時総会の開催について(定款変更)

エ 平成30年度埼玉県計量協会の予算額修正について

オ その他

- ・ 計量協会報11号について
- ・ 入会の承認について
- ・ 自動はかりの指定検定機関及び検定に関する勉強会の開催について

(3) 第3回 平成30年8月23日(木)「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席10名

ア 職務執行状況について

イ 関東甲信越地区計量団体連絡協議会について

ウ 県民計量のひろば(開催概要)について

エ その他

- ・ 臨時総会の開催日程について
- ・ 新年賀詞交歓会について
- ・ 編集委員会の開催について

(4) 第4回 平成30年10月5日(金)「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席12名

ア 関東甲信越地区計量団体連絡協議会について

イ 県民計量のひろばについて

(計量記念日ポスターの配布)

ウ その他

- ・ 臨時総会後の事務手続き状況報告について
- ・ 新年賀詞交歓会について
- ・ 主任計量者講習会の再案内について

- ・ 適正計量管理講習会（製造部門）の開催について
- ・ 研修見学会について
- ・ 協会報第12号の編集計画について

(5) 第5回 平成30年12月に文書送付の意見聴取により実施した。

- ア 関東甲信越地区計量団体連絡協議会の結果について
- イ 平成30年度「県民計量のひろば」の結果について
- ウ その他
 - ・ 功労者表彰の依頼について

(6) 第6回 平成31年3月15日（金）「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席10名

- ア 平成31年度事業計画（案）及び予算（案）について
- イ 平成30年度収支執行状況について
- ウ 計量功労者表彰について
- エ その他
 - ・ 来年度の役員改選の考え方について
 - ・ 定時総会等の日程について

4. 運営委員会

第1回 平成31年1月18日 「ホテルブリランテ武蔵野」において開催した。

出席 8名

5. 県民計量のひろば実行委員会

理事及び埼玉県計量検定所職員等の構成による実行委員会を下記のとおり実施し、イベントの具体的な内容について、検討・協議した。

(1) 平成30年 8月23日（木） 埼玉県計量検定所 出席 15名

IV 事業の概要

1. 計量思想の普及事業

(1) 計量強調月間（11月1日～30日）

11月1日の計量記念日を中心に「計量強調月間」において、計量思想の普及を図るため次の事業を行った。

- ア 懸垂幕の掲出
- イ 計量強調月間ポスター配布
- ウ 計量のひろば配布

(2) 第13回「県民計量のひろば」

計量法は、国際化や技術革新への対応と消費者利益の確保という観点から全面改正し、平成5年11月1日に施行され、その施行日を「計量記念日」と定め、国をはじめ各行政機関・計量関係団体は、国民の計量思想の普及を図るため、各種の行事が行われております。

当協会においても、適正な計量の実施を確保するため、計量単位、正しい計量器の供給、適正な計量器の使用等をテーマとしたパネル及び特定計量器の展示を通して県民の計量全体への関心を深めるよう、埼玉県の後援並びに計量関係団体等との連携により、平成18年度から「県民計量のひろば」を開催し、県民への認識の高揚を図っております。

- 開催期日 平成30年11月1日（木）10時～16時
- 開催場所 DOMショッピングセンター 1階広場及び店内1階通路
- 実施概要

(1) 計量器の展示、体験健康測定、パネル展示、外部に横断幕の掲示

① 身近な計量コーナー

ア 珍しい「はかり」や「はさみ尺」、身近な計量器（ユーティリティメーター）として「水道メーター」並びに、関係パネルを展示した。

イ 今回も、タクシーメーターの展示コーナーを設け、次期に搭載する新しいメーター計器並びに関係パネルを展示した。

ウ 初めての試みとして、関東甲信越地区計量団体連絡協議会の容量線入りグラス推進委員会で奨めている計量グラスの展示紹介を行った。

② 健康と計量コーナー

健康と関わりのある計量に関する計量器の展示と、血圧測定及び体組成計装置による体験測定を行った。

③ 環境と計量コーナー

ア 環境・電気関連計量器の展示及び騒音のリアルタイム測定の実施。冊子「くらしと検定」により電気メーターの検定の広報を行った。

イ 環境・電気パネルをつかっただのクイズを実施

基本的なクイズを出題し賞品も用意して、解説をまじえて来場者にやさしく広報を行った。

(2) お楽しみコーナー（計量なんでもコーナー）

① 重さ当てクイズ

キャンディを器に入れ「111g」でピタリ賞、おしかったで賞、参加賞などを贈呈した

② スタンプラリー（先着100名）

会場5カ所にスタンプを用意し、すべてのスタンプを押した方にトートバック、温度計のいずれかを贈呈した。

③ はかってみようと題してヨーヨーを棒で釣り重さを確かめ、釣り

上げたヨーヨーをプレゼントした。

(3) コバトン（埼玉県のマスコット）とのふれあいコーナー

来場者とコバトンとの記念撮影（スマホなど）

《概 況》

今年は、肌寒い日となったが、朝から晴天で多くの方が来場した。

スタンプラリーや環境・電気にスポットを当てたクイズには午前中から参加者が多く、スタンプラリーは早々に100人に達した。また、重さ当てゲームには多くの人の参加があり、ピタリ賞（24名）・おしかったで賞（57名）で歓声が上がっていた。

身近な計量コーナーのタクシーメーターでは、近年話題となっている短距離の運賃に関する質問や新しいシステムについて熱心な質問も飛び出していた。

また、今回初めて展示した容量線入りグラスは、欧米文化の違いに興味を示していた人もいた。

埼玉県のマスコット「コバトン」も活躍し、幼稚園児のお散歩や、小さい子供は付添のお母さんたちと一緒に、また、若い女性や、高齢の方々も大喜びで記念写真を撮っていた。

健康と計量コーナーでは「血圧測定」「体組成計」には、手軽に健康状態が計れることもあり、こちらも多くの人で賑わっていた。

今年も、ヨーヨープレゼントコーナーをつくり、ヨーヨーを船に浮かべ重さを量るため釣り上げると、親子づれや年配の方の楽しい歓声が上がっていた。

また、店内に設けられた計量モールの「環境と計量」、「身近な計量」及び「電気計器」のコーナーでのパネル・計量器の展示等を行い広報活動やクイズも実施したところ、多くの方々が参加するとともに、いろいろな質問も飛び出し、有意義な記念日となった。

◆ 来場者数	1, 550名
◆ 重さ当てゲーム	750名
◆ スタンプラリー	100名
◆ コバトンと撮ろう!写真コーナー	150組
◆ 血圧測定・体組成計測定	204名
◆ ヨーヨープレゼント	100名
◆ 会場対応（会員・県職員）	40名

実施主体 （一社）埼玉県計量協会

後 援 埼 玉 県

協 賛 日本電気計器検定所、（一社）埼玉県環境計量協議会、その他会員事業所

2. 平成30年度指定定期検査機関等の受託業務実施結果

(1) 検査期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

(2) 対象地域：埼玉県全域（さいたま市、川越市、越谷市、川口市、熊谷市、所沢市、春日部市、草加市を含む）

(3) 検査対象計量器：巡回検査（特定市含む）

内 訳	検査日数	検査件数	検査台数	備 考
電気式はかり	376.0日	2,586件	4,628個	
中・小型はかり	80.0日	423件	1,675個	
大型はかり	57.0日	106件	114個	計証含む
合 計	513.0日	3,115件	6,417個	

3. 計量管理業務受託事業

(1) 日本郵政グループ（日本郵政(株)、日本郵便(株)）

県内郵便局の1/2にあたる321局、簡易局6局、3旧集配センターに係る計量管理の実施、計量法第19条第2項の定期検査、自主検査用標準分銅の校正及び適正計量管理主任者に対する指導育成業務を実施した。

- ① 実施期間 平成30年6月～平成31年2月
- ② 検査個数 非自動はかり 819個
- ③ 分銅校正 0個

(2) スーパー・学校等の事業所（計量管理・代検査等事業）

各事業所等における計量管理の実施、計量法第19条第2項及び第25条の定期検査、商品量目検査及び適正計量管理主任者に対する指導育成を実施した。

- ① 流通部会 55店舗 740台（イオンリテール(株)自主検査を含む）
受託期間（平成30年10月～11月）
- ② 学校代検査等事業 247校 694台 受託期間（平成30年5月～10月）
- ③ 商品量目検査 23店舗 延べ475品目 受託期間（平成30年5月～7月）

4. 埼玉県収入証紙売りさばき事業

購入額（額面額） 11,922,000円

売りさばき手数料 3.24% 2.16%

平成30年度手数料総額 365,512円

5. 研修・見学・講習会（部会活動）

(1) 計測技術研修会（計量士部会他）

ア 日 時 平成30年 4月27日（金） 参加者43名

イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室

ウ 内 容 「自動はかりとJIS改正」に関する講習会

- ① 自動はかりに関する法令の規制のポイント
 - ② 自動重量選別機、充填用自動はかりについて
 - ③ 自動はかりの技術基準（JIS改正概要）について
- 講師 (株)インダ 田 尻 祥 子 様

(2) 計量管理技術講習会 (計量士部会他)

ア 日 時 平成30年7月31日 (火) 参加者 16名
イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 内 容 自動はかりの指定検定機関及び検定に関する勉強会

(3) 第1回計量士部会会議及び研修会 (計量士部会)

ア 日 時 平成30年 7月 2日 (月) 参加者 20名
イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 内 容 ・部会会議
・技術研修会の開催
「自動はかりに係る技術基準 (J I S) 改正の動向」
講師：佐々木勲 計量士

(4) 第2回計量士部会会議 (計量士部会)

ア 日 時 平成30年12月13日 (木) 参加者 17名
イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 内 容 ・部会会議
・技術研修会の開催
「(株) エー・アンド・デイにおける指定検定機関の取り組みについて」
講師：(株) エー・アンド・デイ 品質管理部長 高坂 和人 様

(5) 計量士部会

第9回計量計測管理技術研修推進事業小委員会

日 時：平成30年5月7日 (月) 参加者 5名
場 所：埼玉県計量検定所 1F 会議室
内 容：計量技術研究推進の検討

第10回計量計測管理技術研修推進事業小委員会

日 時：平成30年9月3日 (月) 参加者 4名
場 所：埼玉県計量検定所 1F 会議室
内 容：計量技術研究推進の検討

(6) 平成30年度研修見学会 (計量管理部会他)

ア 日 時 平成30年11月9日(金) 参加者 11名

午後1時30分から3時50分まで(約2時間)

イ 場 所 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

ウ 内 容 NMIJ全体説明、サイエンススクエア・アボガドロ定数精密システム・
光格子時計見学ほか

(7) 適正計量管理講習会(製造部門向け) (計量管理部会他)

現場での計量計測全般に関する基礎を学べる内容で、今回は特に質量測定のプロ
グラムを設け、適正計量管理事業所における計量実務担当者(適正計量管理主任者)の
方に対応した講習会を実施した。

ア 日 時 平成30年11月22日(木) 参加者 10名

イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室

(8) 適正計量管理講習会(流通部会)

流通部会員の計量販売部門等に従事している職員を対象とした講習会に、ビジュアル化
を取り込み、受講生によりわかりやすい講習会を実施した。

ア 日 時 平成31年 2月 5日(火) 参加者 15名

イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室

ウ 講 習 ① 座学 流通部門における計量管理・商品量目の管理
② 実習 商品量目の検査

(9) 主任計量者試験講習会(計量証明事業部会)

計量証明事業所登録に必要な事項として、計量士又は経済産業大臣が別に定める基準に
適合する者(主任計量者)が置かれていることとされている。新規に事業登録する場合及
び当該主任者の補充のために県知事の試験を受け合格することが必要となっている。

これらの受験者に対し、事前に必要な知識習得のために2回の講習会を実施した。

ア 平成30年 7月11日(水) 埼玉県計量検定所 参加者19名

イ 平成31年 2月20日(水) 埼玉県計量検定所 参加者19名

(10) 主任計量者講習会(レベルアップ) (計量証明事業部会)

1 日 時 平成30年11月 7日(水) 参加者17名

2 場 所 埼玉県計量検定所会議室(3F)

3 内 容

- ・「環境計量証明事業とその現状(仮題)」

(一社)埼玉県環境計量協議会会長 山崎 研一 様

- ・「最近のトラックスケールの技術動向」

鎌長製衡(株)生産本部

計量機システム統括部長 岩井 誠司 様

- ・「最近の計量行政の動向」

(一社)埼玉県計量協会会長 金井 一榮 様

(11) 測定基礎研修 [(一社) 埼玉県計量協会・(公財) 埼玉県産業振興公社
(一社) 日本計量振興協会 3団体合同主催]

- ア 日 時 平成30年 6月26日(火) (草加市) 参加者 17名
平成30年 9月20日(木) (熊谷市) 参加者 19名
平成31年 2月 7日(木) (川越市) 参加者 20名
- イ 場 所 草加文化会館(6/26) さくらめいと(9/20) ウェスタ川越(2/7)
- ウ 講 習 ① 測定の基礎 ② 測定器の基礎知識と使い方 ③ 測定器の管理
④ 測定の実習 ⑤ 測定の“べからず集”失敗例

(12) 協会報の発行(平成25年度から発行開始)

- ア NO. 11号を平成30年7月に発行した。
第1回編集委員会 平成30年 4月19日(木) 委員9名
- イ NO. 12号を平成31年1月に発行した。
第2回編集委員会 平成30年10月 5日(金) 委員9名

6. 新年賀詞交歓会

- (1) 日 時 平成31年1月18日(金)
- (2) 場 所 さいたま市中央区新都心「ホテルブリランテ武蔵野」
- (3) 参加者 37名
- (4) 概 要

金井会長の開会あいさつ後、第1部は、新春講演会を開催し、県産業労働部参事
先端産業課長の高橋利男様に「埼玉県における先端産業支援の取り組み」と題して講
演を頂いた。

重点分野としてのナノカーボン、医療、ロボット、新エネルギー、航空・宇宙分野を
中心とした取り組みなど埼玉県における新しい未来に心躍る話を聞くことができた。
第2部の賀詞交歓会は、松山副会長の司会により進行、金井会長の開会あいさつ後、
来賓として、県産業労働部長あいさつを埼玉県計量検定所長 小堀 和弘様が行い、
(一社) 日本計量振興協会 専務理事 河住春樹様、また、(一社) 日本計量機器工
業連合会の小島 孔様、日本計量新報社の業務部長小野 学様、県産業労働部参事先
端産業課長の高橋利男様からあいさつを頂いた。矢島副会長の発声で乾杯し、歓談。
続いて、昨年11月1日の全国計量の日に合わせて行われた表彰式において、産業技術
環境局長表彰を受賞された恵田計量士に対し協会から記念品の贈呈が会長からあり、
和やかな雰囲気の中でお開きとなった。

7. 計量関係団体活動事業

(1) 埼玉県関係

商工団体新春の集い 平成31年1月11日(金) 埼玉県知事公館
出席者(会長 1名)

(2) (一社) 日本計量振興協会

期 日	事 業 名	場所及び出席者
平成 30 年 5 月 10 日	郵政講習会	日本計量会館 出席者 8名
5 月 24 日	第 7 回定時総会	ホテルインターコンチネン タル東京ベイ 出席者 4名
11 月 1 日	全国計量記念日大会	ホテルインターコンチネン タル東京ベイ 出席者 1名
11 月 8 日	理事会	メルパルク京都 出席者 1名
平成 31 年 1 月 9 日	新年賀詞交歓会	グランドアーク半蔵門 出席者 1名
2 月 22 日	第 17 回全国計量士大会	西鉄グランドホテル福岡 出席者 3名
3 月 28 日	理事会	日本計量会館 出席者 1名

(3) 関東甲信越地区計量団体連絡協議会

期 日	事 業 名	場所及び出席者
平成 30 年 4 月 13 日	第 1 回二団体合同（代表者）会議	計機健保会館 3名
平成 30 年 7 月 6 日	第 2 回二団体合同（代表者）会議	計機健保会館 3名
平成 30 年 8 月 17 日	第 3 回二団体合同（代表者）会議	計機健保会館 2名
平成 30 年 10 月 12 日	平成 30 年度関東甲信越地区計量 団体連絡協議会	栃木県計量協会主催 「ホテルニューイタヤ」 宇都宮 18名
平成 30 年 12 月 14 日	第 4 回二団体合同（代表者）会議	計機健保会館 3名
平成 31 年 2 月 1 日	第 5 回二団体合同（代表者）会議	日本計量会館 3名
平成 31 年 3 月 7 日 ～ 8 日	平成 30 年度関東甲信越地区計量 協会連絡協議会 事務担当者会議	群馬県計量協会主催 群馬県川場温泉、「悠湯里 庵」 2名